

## プルンクザール

オーストリア国立図書館のプルンクザールは世界で最も美しい歴史的図書館に数えられています。

この世俗的なバロック建築の珠玉は、**皇帝カール6世** (1685–1740) の命によって宮廷図書館として建設されました。プルンクザールは1723–1726年にかけて有名な宮廷建築家である**JB フィッシャー・フォン・エルラッハ** (1665–1723) とその息子のヨーゼフ・エマニュエル (1693–1742) の計画に従って建設されました。天井フレスコ画は宮廷画家の**ダニエル・グラン** (1694–1757) によって描かれ、1730年に完成しました。建物の大きな損傷の後、このフレスコ画は1769年に**フランツ・アントン・マウルベルチュ** (1724–1796) によって修復されました。フレスコ画に関する詳細はプルンクザール内のインタラクティブなマルチ・タッチスクリーンでご確認いただけます。

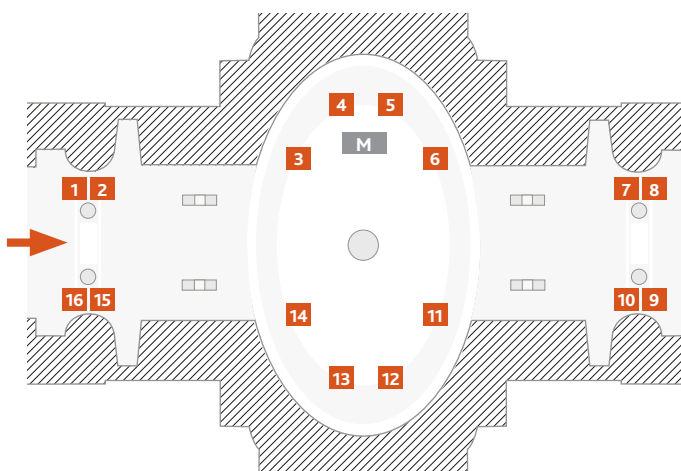
長さ77.7m、幅14.2m、高さ19.6mのプルンクザールはヨーゼフ広場の正面に位置しています。入口の翼廊にあるフレスコ画は世俗と戦争に関するテーマを扱っており、元々皇帝のための出入口であったウィーン王宮に接する奥の平和の翼廊では、天国と平和の寓意的な表現をご覧いただくことができます。高さ約30メートルの丸天井にあるフレスコ画は、宮廷図書館の施工主であり芸術と学問の保護者であった皇帝カール6世の賛美と神格化を表しています。

フレスコ装飾に関する王家のバロック計画は、宮廷学者の**コンラート・アドルフ・フォン・アルブレヒト** (1682–1751) によって作られました。

楕円形のホールの中心には、皇帝カール6世の等身大より大きな大理石彫像 "Hercules Musarum" が立っています。これは、皇帝の王宮彫刻家である**アントニオ・コッラディーニ** (1668–1752) によって1735年に制作されました。オーストリア・ハプスブルク家とスペイン・ハプスブルク家を表すその他の大理石像は、**ベーター** (1660–1714)・**パウル** (1648–1708) 兄弟と**ドミニク・シュトールデル** (1667–1715) によって制作されました。これに関する詳細は下記をご覧ください。楕円形のホールにある**ヴィンチェンツォ・コロネリ** (1650–1718) によって作られた4つのバロック時代の地球儀と胡桃製の本棚が、18世紀のバロック図書館そのままの空間を演出しています。

現在、プルンクザールには1501–1850年までの蔵書が約20万冊コレクションされています。その中には、楕円形のホールにある**プリンツ・オイゲン・フォン・ザヴオイエン** (1663–1736) の1万5000冊にも及ぶコレクションの大部分も含まれています。この歴史的な著作権フリーの蔵書コレクションは、オーストリア国立図書館によってGoogleと共同でデジタル化されました。すべてのデジタル化された蔵書は、図書館のオンラインカタログ ([www.onb.ac.at](http://www.onb.ac.at)) にて無料でアクセスすることができます。

### 彫像



- 1 皇帝フェルディナント3世(† 1657)
- 2 大公レオポルト・ヴィルヘルム(† 1662)
- 3 王フェルディナント4世(† 1654)
- 4 大公ドルフ3世(† 1307)
- 5 スペイン王フェリペ2世(† 1598)
- 6 チロル＝ゲルツ伯マインハルト2世(† 1295)
- 7 大公カール2世(† 1590)
- 8 ドン・ファン・デ・アウストリア(† 1578)
- 9 スペイン王カルロス3世(皇帝カール6世)(† 1740)
- 10 大公ドルフ4世「建設公」(† 1365)
- 11 大公アルブレヒト7世(† 1621)
- 12 大公マクシミリアン3世(† 1618)
- 13 王フェルナンド2世(† 1516)
- 14 大公ジークムント(† 1496)
- 15 スペイン王カルロス2世(† 1700)
- 16 王アルブレヒト2世(† 1439)

**M** フレスコ画に関する情報をご覧いただけるマルチ・タッチスクリーン (ドイツ語 / 英語)